

第 126 回まちづくり審議会大規模小売店舗等立地部会議事要旨

- 1 日 時 令和 5 年 11 月 16 日 (木)
午後 2 時から午後 4 時 40 分まで
- 2 場 所 ひょうご女性交流館 501 号室
- 3 出席者 部会長 山下 淳
委員 岡 絵理子
委員 北川 博巳
委員 亀田 孝子
委員 平栗 靖浩
委員 兒山 真也
- 4 審議案件
第 1 号議案 姫路市における (仮称) ゴダイドラッグ岩端店の新築に係る知事の意見について (条例第 4 条第 2 項)
- 5 審議の概要 別紙のとおり

審 議 の 概 要

事務局から計画施設の概要（まちづくりに関する計画との整合に関する事項、駐車需要の充足等交通に係る事項等）について説明した後、審議を行った。

委員：敷地前面の道路が通学路であるため、地元小学校との協議に基づき対策を講じるとしているが、具体的にどのような対策を行うのか。

事務局：歩行者注意に加え、通学路注意と表示した注意看板を駐車場の出入口前に設置する。

委員：南方面の世帯数が多く、その中でも特に東側からの来店はかなり大きな迂回になる。右折入庫禁止の誘導は実効性を確保できるのか。

事務局：前面道路は交通量が多いため、右折入庫はかなり困難な状況であり、誘導の実効性は確保できると考えている。

委員：施設西側の信号交差点は形状が複雑な上、通学路の設定もあるので、チラシ等も使って来退店経路の周知徹底を図ってほしい。
あと、クリニックを併設する計画であるが、そちらの方の営業は午前9時から午後6時くらいの間で車の出入りがあるということか。

関係人：入居するクリニックはまだ決まっていないが、施設全体の営業時間が午前9時から午後9時45分なので、その範囲内での募集になる。午前9時くらいから午後7時くらいまでの営業になるかと考える。

委員：複数のクリニックが入居する計画であり、その分の駐車台数も確保しているようだが、今の計画で十分足りると考えていいのか。

事務局：クリニックの駐車台数は余裕をもって確保されていると考えている。
この施設の場合、全体の74台に対して、物販店としての確保台数は42

台なので、残りの32台を併設施設で使える。併設施設となるクリニックは4つなので1つ当たり8台分確保されていることとなる。

委員：敷地の東側で一方通行の道路が施設前面の道路に接続している。既存交通量はどの程度か。施設開業に伴い混乱が生じる懸念はないのか。

事務局：既存の交通量はほとんどなく、その奥に立地する住宅もあまり多くない。東方面からの来店についても一つ手前に大きな交差点があるので、この道路が抜け道として利用される可能性は低い。

委員：歩行者の出入口が自転車の出入口も兼ねており、自転車の飛び出しなどの懸念もある。出入口を移動させたほうがいいのではないか。

事務局：出入口に案内看板を設置し、自転車を降りて入退店するよう注意喚起する計画であり、一定の対策は講じられている。

委員：誘導として完璧に左折入庫を徹底することは困難で、一定数の右折入庫は発生すると思う。現実と違う条件設定での交通処理の検討結果だけをもって「問題なし。」として大丈夫か。ある程度の右折入庫も想定した交通処理の検討を併せて行っておくべきと考える。

事務局：今回の計画では、右折入庫を一定数見込んだ検討も別途行っており、それを踏まえて交通処理は可能という結果を得ている。
ただ、表立って右折入庫を認めてしまうと、公道上の入庫待ち滞留の発生を誘引することにもつながる。前面道路が片側2車線の交通量も多い道路であり右折入庫が危険であること、ポストコーンを設置して物理的に止める余地がないことから、左折入庫の計画としている。

委員：敷地西側の住宅地に対して、駐車場内から車のヘッドライトが照射されることへの対策は考えているのか。

事務局：目隠しフェンスを設置し、住宅へ直接ヘッドライトが照射されないよう対策する。

委員：壁面緑化の規模が大きい計画であるが、壁面緑化の基準強化を目的とする「環境の保全と創造に関する条例施行規則」の改正が近々予定されているので、採用する工法等に十分注意してほしい。

委員：障害者等用駐車マスとゆずりあい駐車場を1つずつ設置する計画であるが、2つとも障害者等用駐車マスにできない理由はあるか。

事務局：施設の規模や駐車需要から、ゆずりあい駐車場であっても特段問題ないと考えている。

委員：障害者等用駐車マスの複数設置を県として推奨するのであれば、まずそれを前提として検討してもらいたい。

事務局：ゆずりあい駐車場の設置は県の施策として推奨しており、また、駐車場ガイドラインでも紹介している。ゆずりあい駐車場とすることで利用者の優先性が明確になるメリットもある。

委員：利用者の優先性の明示だけでは不十分。あくまで利用しやすさを考えるべき。ゆずりあい駐車場は整備基準がないので、障害者用等駐車マスと同じ大きさとする必要がない。駐車場の規模からも障害者等用駐車マスを複数設置できない理由は見当たらない。

委員：この施設は複数のクリニックを併設するものであり、障害者・高齢者へのケアが特に求められるものである。その意味からも障害者等用駐車マスの複数設置を前提に計画すべき。

事務局：法の届出に当たり、設置者に検討を求める。

委員：敷地東側部分のグラスパーキングから歩行者・自転車用通路へは利用者が緑地を横断することになる。緑地が踏まれてしまうと生育に影響

があるのではないか。

委員： 徒歩や自転車での利用者との動線とも重なる。

関係人： 歩行者・自転車用通路の幅を拡げるために西側の駐車マスを前に出すと北側の駐車マスが一部利用できなくなってしまう。

委員： 駐輪場は1台1台を機械式などで固定する設備を設ける計画か。

事務局： 必要な台数分のスペースを枠囲みする計画。ラックなどの自転車を固定する設備は特に設けない。

委員： バイク専用の駐車スペースは設けないのか。

事務局： 通常の駐車マスの利用を想定している。

委員： 1つの駐車マスをバイク1台で使うというのは、大型であればともかく小型バイクでの利用者は気が引けるのではないか。2台分ほど専用の駐車スペースを設けることを検討してはどうか。

委員： バイクは自動車の内数であるので、その駐車スペースを整備するのであれば、その分の駐車マスは減らすことができるはず。バイクによる来店実績を調査し、その結果に基づき必要な駐車スペースを整備すればいい。

事務局： 事業者は想定される駐車需要に対し、これを充足する駐車マスを整備して全て対応するとしている。今回の計画は、必要量を下回る駐車マスしか整備せず、その代替としてバイクの駐車スペースを確保するというものではないため、バイクによる来店実績の調査を事業者に求めることは困難。

関係人： 一般に、バイクとは自動二輪と原動機付自転車の両方を指すと考えるが、既存店の状況を見ると自動二輪での来店はほとんどない状況。ただ、原動機付自転車による来店は一定の需要があり、その場合、基本

的には駐輪場へ案内しており、利用者は、エンジンを切って歩行者・自転車用通路を通行することとなる。原動機付自転車は、市町の駐輪場の附置義務条例でも自転車として位置付けられていることが多く、駐輪場へ案内することに問題はないと考えている。

委員： 北側の駐輪場は、自転車のサイズで40台分の駐車スペースが確保されているが、原動機付自転車と自転車では幅が違うので、原動機付自転車が混ざると駐輪スペースが不足することになる。実際に整備されている事例もあるので、専用の駐輪スペースの設置を検討してほしい。あと、南側の駐輪場と違って、車利用を含む歩行者の通行が重なった場合、自転車の出し入れまで考えると通路の幅は2mでも少し狭いのではないかと思う。

委員： 詳しい話は法審議の際にと考えているが、おそらく敷地東側の住宅地への騒音の影響を軽減するために、このような歩行者・自転車用通路と駐車マスの配置になっているのだろうと思う。敷地西側部分の車路の幅員が6.3mであるのに対し、東側は7.3mなので、できるだけ動線の重複を回避する意味からも東側部分の駐車マスの前面に1mの歩行者用通路を確保してはどうか。緑地を保護する観点からも考えてほしい。

委員： 駐車マスの前面に歩行者用通路を1m確保することについては、法の届出に当たり考えてもらいたい。

委員： (各委員に諮った上で) 原案のとおり知事の意見は有しないとし、留意事項として1から6を付記することとする。

【審議結果：条例第4条第2項の規定による知事の意見（案）】

意見を有しない。

ただし、次の留意事項を付記する。

- 1 敷地内掲示や看板、広告等によって来退店経路を周知徹底すること。
- 2 営業時間内に荷さばき作業又は廃棄物の収集作業を行う場合は、誘導員を配置し、来客の安全確保に努めること。
- 3 繁忙時等は、駐車場の出入口等に交通誘導員を配置し、来店車両の安全かつ円滑な入出庫を図ること。
- 4 店舗周辺の道路は通学路となっていることから、来客に安全運転を周知するとともに、地元小学校や教育委員会との協議に基づき通学路注意の看板を設置するなど歩行者等の安全な通行の確保に努めること。
- 5 開店後も周辺道路の交通状況を注視し、来店車両に起因する混雑、歩行者等の安全確保上の懸念、その他安全上の問題等が発生した場合は、関係機関と協議の上、必要な対策を講じること。
- 6 計画された緑化部分について、適切な維持管理に努めること。特に、壁面の緑化部分について生育を確実なものとするため、採用する仕様等を十分検討すること。